

カー杯走った「かけっこ」、大好きなお父さんお母さんと「ムギュー！」。楽しかったね(▽)～年中・年少組の様子～

一番の見所は「花火」という演目です。バルーンの中央に入れたカラーボールをはじけ飛ばすのには、全員の呼吸が合わないといけません。「ピー！ピ！」の合図で見事ボールがはじけ飛びました。会場からも「オー！」という歓声が出るほどの出来映えでした。今までは2つのクラスが同時に行ったのですが、今年はクラスごとに実施しました。そのため、見応えが2倍になったように感じました。バルーンでの演技は音楽に合わせて動くことで、リズム感や表現力が身につくだけでなく、協調性やコミュニケーション能力が育つ遊戯だと感じました。



次の競技は「かけっこ」です。6人1組に並びトラックを半周します。「幼稚園児にはコーナーを曲がることは難しいこと」と言われていますが、全員が上手に曲がってゴールまで走り切ることができました（練習の時から全員が上手にコーナーを回る姿を見て、年中さんの理解力の素晴らしさを実感しました）。また、ゴールテープを切るときの姿がとても誇らしく素敵だと感じました。



最後は、親子での競技（お遊戯）で「ムギュー！だいすき」を踊りました。担任の先生の踊りを真似して、親子で楽しく踊ることができました。「ムギュー！という歌詞のところで親子が抱き合います。その時の子ども達の顔は笑顔満面！親子の絆がさらに深まったようです。閉会式では、金メダルとプレゼントを担任の先生からいただきました。一生懸命頑張った年中さんに大きな拍手が！嬉しそうな年中さんでした。



10時20分になり、年少組の出番です。さっそく5人1組の「かけっこ」の隊形になり入場門に並びます。入場曲が流れると、先生の笛の「ピ！、ピ！」の合図に合わせ、5人が手をつないでスタート位置まで上手に入場することができました。



ゴールすると、先生が頑張った子ども達を抱きしめます。とっても微笑ましい光景だと感じました。**[次回は、年少組・つぼみ組の演技の様子をお伝えします]**